

# 新興再興感染症患者搬送訓練の手引き ver1.0

作成日：2023年3月23日

作成者：国立開発研究法人国立国際医療研究センター病院

国際感染症センター 大曲貴夫

氏家無限

森岡慎一郎

守山祐樹

院内感染管理室 窪田志穂

堀井久美

本手引きは国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院にて行っている新興再興感染症患者搬送訓練の経験を活かし、特定感染症指定医療機関にて患者搬送訓練を計画・実行・評価・改善していく際の参考となるように作成した。

感染症流行時の感染症指定医療機関における業務継続計画についても参考にして頂きたい。

## 1 ねらい

新型コロナウイルス感染症の流行により、感染症流行時における特定感染症指定医療機関の役割の重要性が改めて浮き彫りとなった。昨今の世界情勢や新型コロナウイルス感染症流行終息後の世界的な人や物の移動の再活発化により、日本国内に新興再興感染症が再度流入するリスクは極めて高く平時からの備えが求められる状況である。

本手引きおよび資料では、新興再興感染症疑いの患者を隔離病棟(病室)へ搬送するための訓練の概要をまとめており、一例として国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院で定期的に行っている患者移送訓練の資料を添付した。

各感染症指定医療機関での患者搬送訓練の参考にして頂きたい。

## 2 患者搬送訓練の PDCA サイクル

### P：計画(Plan)

訓練実施のためのシナリオ作成だけではなく、そのための人員確保や必要機材の調達などが含まれる。患者搬送訓練では、医療従事者だけではなく事務担当者や警備担当者、状況によっては管轄の保健所職員など、病院内外の様々な職員との連携が必要となる。また、患者の初診場所から隔離病棟(病室)までに距離がある場合はパーテーションの仕様や各部署との連絡などが必要となる。

### D：実行(Do)

実行にあたっては訓練開始前の事前説明(シナリオ患者の疾患の説明や全体の流れの確認など)を

行ったのち、実際に搬送訓練を実行する。可能ならば記録媒体等で患者搬送の様子や職員の流れを把握し振り返ることができると効果的である。

#### C：評価(Check)

訓練に参加した職員や関わっていた職員からのフィードバックを可能ならば訓練終了直後に行う。フィードバックは記録し、搬送訓練実施担当者間で協議する。

#### A：改善(Action)

フィードバックを参考に協議した内容を患者搬送訓練の計画やマニュアルに反映させ、実際に新興再興感染症患者の搬送が必要な際に備える。

PDCA を繰り返すことでより良い訓練が実施出来、実際の患者搬送時にスムーズな搬送が可能となる。

### 3 国立研究開発法人国立国際医療研究センターにおける新興再興感染症患者搬送訓練の実際

<p>P：計画(Plan)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・訓練実施の担当者は統括医師 1 名、訓練補助医師 2 名、感染症看護専門看護師/感染管理認定看護師 2 名で構成されており、訓練計画から改善までを担当している。</li><li>・患者搬送時対応する看護師は看護部より辞令が出ており(計 25 名、各病棟から 1～2 名)、搬送訓練に参加する他実際の対応時は招集命令が出され対応を依頼している。</li><li>・総務担当者も患者搬送時のパーテーション設置や人払いのために招集されるため、訓練時および実際の対応時に対応を依頼している。</li><li>・実施日は 60 日前頃までに担当者に通知し、分担役割に必要な人材の確保および準備を進める。</li><li>・感染に関する委員会等の関係各所に X 日に搬送訓練があることを周知しておく。特に、一般患者の動線と訓練で使用する動線が交差する際は、90 日前までには病院幹部に承認を得て、必要に応じて委員会の承認を得ておく。</li><li>・主要な役割(総指揮者、先導役、車椅子搬送・病室担当医役) については事前に配役を決めておく。</li><li>・新興再興感染症患者受け入れにかかわる可能性のある医師は、総指揮者役を最低 1 回は経験するようにする。</li><li>・主要な役割の担当者とは、必要時事前打ち合わせをしておくが良い。</li><li>・訓練の細かい目的を明確化し、参加者が共通認識を持ち実施評価しやすいようにする。</li></ul>
<p>D：実行(Do)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・参考資料を参考し実施する。</li><li>・所要時間を計測する。</li><li>・適宜写真を撮影し、訓練の実際を記録する。</li></ul>

C : 評価(Check)
・ 訓練実施直後に参加者からフィードバックを聴取し、課題を抽出する。
A : 改善(Action)
・ 抽出された課題をもとに訓練内容を改善する。

#### 4 参考資料

- ・ 1 患者搬送訓練資料 参加者共有用
- ・ 2 患者搬送訓練資料 説明用スライド
- ・ 3 患者搬送訓練資料 全体の流れ確認用一覧
- ・ 4 患者搬送訓練資料 アクションカード参加者手渡し用
- ・ 5 訓練のための見取り図作成例